

## 選定基準

「グローバル知財マネジメント人材育成カリキュラム開発事業(仮)」に係る  
調達・管理支援業務一式に対する  
企画提案書等の妥当性検証の選定基準を以下に掲げる。

評価項目及び主な評価の観点	
選定基準	
1. 背景と課題 (15点)	<p>(例) グローバル知財人材の育成・確保に関し、閣議決定等を踏まえ、正しく理解し、かつ整理され記載されているか。</p> <p>課題は、論理的かつ的確であり、ポイントを押さえ記載されているか。</p> <p>その他</p>
2. 中小企業の現状と今後経営者に求められること (15点)	<p>(例) 現状の我が国経済状況の中での中小企業の問題点が記載されているか。</p> <p>今後、中小企業が事業を維持し、さらに発展するために必要とされる方策等について具体的に記載されているか。</p> <p>中小企業における知的財産権の活用状況やその具体的な有効性について記載されているか。</p> <p>その他</p>
3. 提案内容(25点)	<p>(例) 調達仕様書(案)や総合評価基準書の作成にあたり、効果的な作業方法が記載されているか。</p> <p>効果的なカリキュラムや手法等について具体的に提案されているか。</p> <p>その他</p>
4. 実施体制(10点)	<p>(例) 本事業を確実に実施するための人員が配置されているか。</p> <p>連絡体制が具体的に記載されているか。</p> <p>バックアップ体制を備えているか。</p> <p>その他</p>
5. 事業実績(担当者及び法人の実績) (15点)	<p>※調達・管理支援業務の実績に限定せず、カリキュラム開発や知財に関する調査実績も加味するものとする</p> <p>(例) 担当者が過去に同種・類似の実績があるか。</p> <p>法人が過去に同種・類似の実績があるか。</p> <p>法人が過去に国等と委託契約を締結した実績があるか。</p> <p>その他</p>
6. 工程及び工数(10点)	<p>(例) 本事業を確実に実施するための工程が配置されているか。</p> <p>各工程を行うための工数に妥当性があるか。</p> <p>担当者別に工数が記載されているか。</p> <p>その他</p>
7. スケジュール(10点)	<p>(例) スケジュールに実現性があるか。</p> <p>業者決定までのスケジュールは詳細に記載されているか。</p> <p>スケジュール上にマイルストーンが置かれているか。</p> <p>その他</p>